

2020年1月31日

運送事業者の安全運行・経費削減・環境経営に貢献する トラック・バス用低燃費タイヤ「ECOPIA M801 II」を発売

株式会社ブリヂストンは、トラック・バス用低燃費タイヤ「ECOPIA M801 II (エコピア エムハチマルイチ ツー)」を2020年3月より発売します。発売サイズは13サイズで、オープン価格です。

ECOPIA
M801 II



当社のトラック・バス用「ECOPIA」は、雨の日でもしっかり止まる「ウェット性能」、タイヤを長く使うための「摩耗ライフ性能」などの基本性能※¹を備えながら、転がり抵抗の低減技術により燃料費削減効果を実現するタイヤとして、「安全運行」だけでなく運送事業者の「経費削減」「環境経営」に貢献してきました。

今回発売する「ECOPIA M801 II」は、ゴムと補強材の配置をさらに均一化させる新たなトレッドゴム技術「ハイパーエココンパウンド II ※²」と、ひずみエネルギーを抑制させる新ベルト構造「エネルギーセイビングベルト ※³」を採用し、タイヤの摩耗ライフ性能を維持しながら転がり抵抗を低減させることで、さらなる低燃費性能を実現します。また、主に大型トラックの前輪及び大型バスに使用される 295/80R22.5 サイズは、ショルダー部分をリブ(縦溝)化し、路面との接地面を最適化した新パターンを採用することで、偏摩耗の発生を抑制します。

これらの技術を通じ、「ECOPIA M801 II」は低燃費性能と耐偏摩耗性能を向上させることで、運送事業者の燃料費削減及びメンテナンス負担の軽減に貢献します。

さらに、従来品から引き続き、使用済タイヤの接地部分のトレッドゴムの張り替えるリトレッドにも対応できる耐久性を確保しているため、資源の有効活用を通じた環境負荷低減も実現します。

運送事業者の「安全運行」「経費削減」「環境対応」「業務効率化」をサポートするため、当社は引き続き、「ECOPIA」ブランドの更なる商品ラインアップの充実や、グローバル展開、新車への装着拡大を積極的に推進します。また、今後も、運送事業者の様々な課題に向け、「断トツ商品」・「断トツサービス」を目指したソリューションビジネスを提供することで、引き続きモビリティ社会の進化に貢献していきます。

- ※1 タイヤの基本性能とは、「転がり抵抗(低燃費性)」「摩耗ライフ性能」「耐偏摩耗性能」「走行音」「ウェット性能」「耐石咬み性能」「浅雪性能」を指します。
- ※2 ゴム・補強材の配置を均一化させることで、摩耗ライフ性能を損なわずに転がり抵抗の低減を実現。
- ※3 トレッド部が路面と接地した際に発生するひずみエネルギーを抑制することで転がり抵抗を低減。

以上

本件に関するお問い合わせ先
<報道関係> 広報第2課 TEL:03-6836-3333
<お客様> お客様相談室 TEL:0120-39-2936

【資料】「ECOPIA M801 II」に採用した技術と商品特長

1. 採用技術と商品特長

(1) タイヤの転がり抵抗低減をさらに追求し、燃料費削減に貢献

一般品「M888」との転がり抵抗係数指数比



※「M888」を 100 とした場合の指数(値が小さい方が良)

【テスト条件】※1

タイヤサイズ: 275/80R22.5 151/148J(一般品「M888」と「ECOPIA M801 II」の比較) / リム: 22.5 × 8.25 / 試験荷重: 28.76kN / 空気圧: 900kPa / 速度: 80km/h / 転がり抵抗係数(RRCの結果): 「ECOPIA M801 II」= 4.27×10^{-3} / M888= 6.26×10^{-3} / 計測方法: 当社室内ドラム試験による計測(タイヤに一定の荷重を負荷し、一定速度のもとに回転する際、接地面に発生する進行方向の抵抗値を測定)

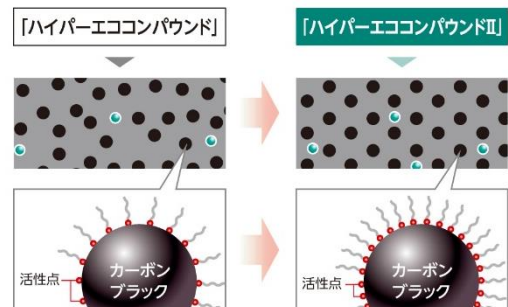
● 「ハイパーエココンパウンド II」

フィラーの分散状態をさらに均一化し、転がり抵抗性能を追求

〈ゴム・補強材の種類〉

- カーボンブラック**
 トレッドゴムの剛性を強化し、耐摩耗性能が向上します。
- BR(ブタジエンゴム)**
 転がり抵抗を低減し、耐摩耗性能向上に貢献するゴムです。
- シリカ**
 転がり抵抗低減に加え、低温時に硬くなりにくいいため、ウェット及び氷雪上性能向上にも貢献します。

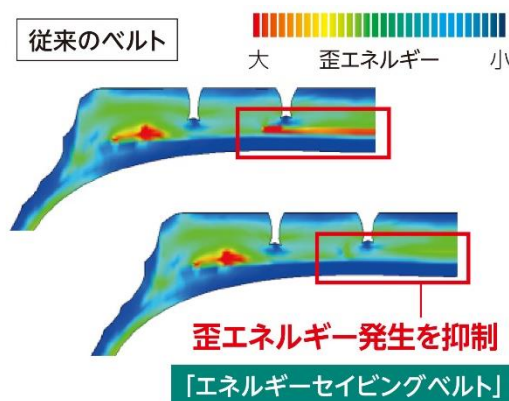
〈ゴム・補強材の分散状態(概念図)〉



カーボンブラックとシリカの配置をさらに均一化し
 摩耗ライフを損なわずに、さらなる転がり抵抗低減を実現

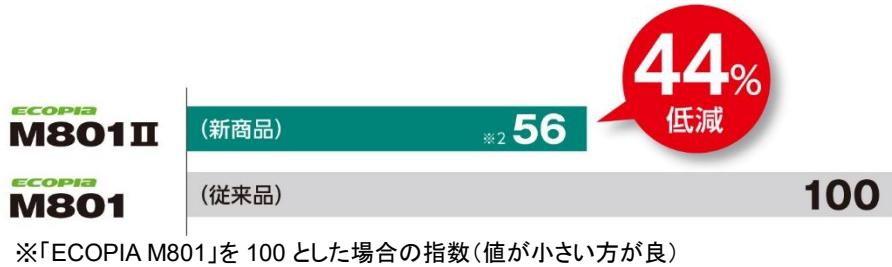
● 「エネルギーセイビングベルト」

エネルギーロス発生を抑制し転がり抵抗を低減させる新ベルト構造



(2) フロント使用サイズの偏摩耗を改善し、メンテナンス負担軽減に貢献 (295/80R22.5 サイズ)

ショルダーブロック内の偏摩耗量比較

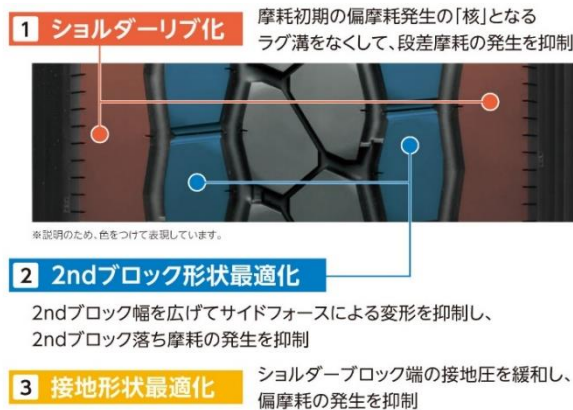


【テスト条件】※2
 テスト場所: 福岡～東京の高速道及び一般道／高速道路使用比率: 約 90%／評価車両: 一般ユーザー使用車両 日野 QPG-FR1EXEG(排気量 12.91L)／装着方法: 車両(各 1 台)のフロント軸に、従来品(「ECOPIA M801」)、新商品(「ECOPIA M801 II」)を装着 装着位置固定で実施／走行距離: 「ECOPIA M801」装着車両(95,959km)／「ECOPIA M801 II」装着車両(98,600km)／評価方法: タイヤのショルダーブロック内で段差となって偏摩耗している部分の体積を測定し比較／タイヤサイズ: 295/80R22.5 153/150J／リム: 22.5×8.25／空気圧: 900kPa／いずれも、車両のフロント軸に装着したタイヤの測定結果を採用

偏摩耗イメージ図



● 偏摩耗に配慮した新トレッドパターン



※タイヤの転がり抵抗の低減率は車両実燃費の向上率とは異なります。

※上記テスト条件に関するさらに詳細なデータについてはタイヤ公正取引協議会に届けてあります。タイヤの表示に関する公正競争規約に定められた試験方法で試験を行っております。試験結果はあくまでもテスト値であり運転の仕方によっては異なります。

2. 発売サイズ

タイヤサイズ	
225/80R17.5	123/122L
225/90R17.5	127/125L
11R22.5	14PR
11R22.5	16PR
◎ 12R22.5	16PR
245/70R19.5	136/134J
265/70R19.5	140/138J
11/70R22.5	14PR
275/70R22.5	148/145J
245/80R17.5	133/131J
275/80R22.5	151/148J
◇ 295/80R22.5	153/150J
□◎ 295/80R22.5	153/150J

◇印サイズはバスには使用できません。

□印サイズはバス専用となり、サイド部に“FOR BUS USE”の刻印が入っております。

◎印サイズは、「LUXBLACK」適用となります。

※「LUXBLACK」とは、最先端の微細加工技術により鮮やかな黒のコントラストを実現したものです。

漆黒のロゴが B マークを一層際立たせます。